

5
round

F-NIPPON

Japan

**RACING
PRESS**

**2012 JAPANESE CHAMPIONSHIP
Formula NIPPON Round5 MOTEGI**



Formula
NIPPON
2012

Round 5
MOTEGI

Editor
吉川 朝恵

Photo & Text
中村 佳史

Formula NIPPON
MOTEGI 2012
8/4-5



MOTEGI開業15周年記念大会2&4で開催



TWIN RING



いよいよフォーミュラ・ニッポンもこのもてぎ戦から後半戦に突入する。すでに3勝を飾っているチームトムスに立ち向かうのは、今季3戦で初優勝を飾った栃木生まれのホームコースの塚越広大、さらにはチームメイト伊沢拓也も好調、さらに2010年度チャンピオンのオリベイラも逆襲をねらっている。ノックアウト方式の予選から激しいタイムアタックが予想され目を離せない貴重なレースが期待された。

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラがポール・ツー・ウイン

チームIMPULが予選でフロントローを独占

チームメイト松田次生は残り3周で
マシントラブル



WINNER: No.19 TEAM IMPUL (TOYOTA RV8K)

**Joao
Paulo
Lima de
Oliveira**



第4戦では天候に悩まされたが第5戦は真夏とはいえ気温も32度前後の好天の中予選が行われQ2、Q3トップタイムをオリベイラがマーク。チームメイトの松田次生も2番手に続きチームIMPULがフロントローを独占した。
 日曜日の決勝は路面温度が52度にも達し猛暑のレースとなった。決勝の過酷なコンディションを制したのはジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ、今季初優勝で飾り2番手にはアンドレ・ロッチェラーが3位には地元期待の塚越広大が入り、中嶋一貴も4位に滑り込みポイントランキング1位をキープした。



[決勝結果]

優勝	No19	TEAM IMPUL	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ
2位	No1	PETRONAS TEAM TOM'S	アンドレ・ロッチェラー
3位	No41	DOCOMO TEAM DANDELION	塚越広大
4位	No2	PETRONAS TEAM TOM'S	中嶋一貴
5位	No40	DOCOMO TEAM DANDELION	伊沢拓也
6位	No8	Team KYUNUS SUNOCO	ロイック・デュバル

